

令和元年6月5日

関西電力株式会社  
高浜発電所長 宮田 賢司 殿

高浜原子力規制事務所  
統括原子力運転検査官 山西 忠敏

安全文化・組織風土劣化防止に係る取組の総合評価について

平成30年4月1日から平成31年3月31日に行われた、高浜発電所における安全文化醸成活動については、以下のとおり評価しましたので通知します。

記

【総合所見】

安全文化・組織風土の劣化防止に係る取組状況については、前年度の取組要請事項を含んだ安全文化醸成活動計画に基づき取り組んでおり、特に、「トップマネジメントのコミットメント」及び「学習する組織」の安全文化要素においては、自ら課題を抽出して、更なる取組の強化を図ろうとしていることから、「計画に基づいた取組が行われ、改善傾向が見られる。」と評価する。

安全文化・組織風土の劣化兆候については、平成30年度に発生した不適合事案に鑑みて「コンプライアンス」「作業管理」及び「常に問いかける姿勢」の安全文化要素において改善の余地があることから、「さらに傾向を見るため継続した監視を必要とする。」と評価する。

以上